

脱炭素社会の実現に向けた重要な技術として話題!!

ものづくりセミナー

バイオミメティクス・自然界の知恵を活かした新技術開発

生命が地球上に誕生して約40億年、厳しい自然の生存競争の中で彼らが進化させてきた機能やデザインは、今や様々な商品開発に生かされ、“生物模倣技術”として話題を呼んでいます。バイオミメティクスの実用例は多岐にわたります。自然が生み出した効率的で持続可能な仕組みを取り入れることで、従来の技術に比べて環境負荷を減らし、性能を向上させることが可能です。本セミナーでは、生き物の機能を模倣した技術・製品・商品の具体的な事例を紹介し、皆様の商品開発・ものづくりに役立てて頂くノウハウを解説します。

にしうみ だいすけ
西海 太介 氏

（社）セルズ環境教育デザイン研究所
代表理事所長
玉川大学農学部 非常勤講師



高尾ビジターセンターや横須賀2公園での自然解説員経験を経て、2015年「セルズ環境教育デザイン研究所」を創業。危険生物のリスクマネジメントを専門とし、近年はマダニ対策の研究を行うほか、マムシ抗毒素(血清)の技術協力にも関わるほか、玉川大学農学部でも教鞭をとる。「生物学研究教室」の開講、メディア出演や執筆・監修などにも幅広く携わり、「危険生物対策」と「生物学」の普及に取り組んでいる。著書に、『身近にあふれる危険な生き物が3時間でわかる本』(明日香出版社)、『危ない動植物ハンドブック』(自由国民社)など。

日時 2025年2月18日(火)
19:00~20:30

場所 光商工会議所 研修室 (光市島田 4-14-15)

受講料 無料

定員 30名 (※定員になり次第、締め切らせていただきます)

■お申込み方法

下記申込書に必要事項をご記入頂き、FAXまたはTELにてお申し込みください。

⇒申込先:光商工会議所 工業部会 (担当:藤井)

TEL:0833-71-0650 FAX:0833-71-1782

主催 光商工会議所 工業部会 光中小企業相談所

講座内容

- ・生き物の機能を模倣した技術はここまで進んでいる
- ・生物模倣技術とは何か?
- ・事例紹介
「カタツムリをまねた汚れにくいトイレ」
「人の血管に学ぶ自己修復するパイプライン」
「フクロウの翼に学んだ騒音対策」
「自然のかたちを活かした次世代デザイン」等
- ・生き物、自然界の知恵を
商品開発やものづくりに役立てる 等

『ものづくりセミナー バイオミメティクス・自然界の知恵を活かした新技術開発』 受講申込書
光商工会議所 行 FAX:0833-71-1782

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
受講者氏名	(複数のご参加可能)		

※本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、本講座開催における本人確認、参加者申込書作成及び講習会に関する連絡の目的のみ使用致します。